



2024年7月10日

【プレスリリース】

ミャンマーでの真珠養殖を通じ TASAKI と同社への出資予定者が ミャンマー軍政の国際犯罪に加担する恐れ

TASAKI は経済制裁対象であるミャンマー真珠公社との全取引を責任ある形で終わらせるべき

メコン・ウォッチとジャスティス・フォー・ミャンマーは、TASAKI および TASAKI に出資する可能性のあるファウンテンベスト・パートナーズ(方源資本)とユニゾン・キャピタルに 2024 年 6 月 11 日付で書簡を出し、軍政に違法に支配されており米国、イギリス、カナダから制裁を科されている国有企業であるミャンマー真珠公社(MPE)と TASAKI との取引関係が継続していることに懸念を表明しました。ミャンマー軍は、MPE など軍政の支配する事業体からの収入に頼って完全に不処罰のまま戦争犯罪や人道に対する罪を犯し続けています。メコン・ウォッチとジャスティス・フォー・ミャンマーは TASAKI に対し、MPE とのすべての取引を責任ある形で終了するよう求めました。

この書簡は、日本で設立されたラグジュアリージュエラーである TASAKI が、ミャンマー軍による未遂クーデター以降にどのような人権デューデリジェンスを実施したか、また実施結果を受けてどのような対策を講じたかを問い合わせるものでした。メコン・ウォッチとジャスティス・フォー・ミャンマーはまた、TASAKI に対し、2021 年 2 月 1 日以降に軍政支配下にある MPE など軍政の支配する事業体と行った取引を公開するよう求めました。

TASAKI の子会社であるミャンマー・タサキは 1997 年から MPE と取引関係にあり、現在は軍政の支配下にある天然資源・環境保全省(MONREC)の認可のもとで MPE と生産分与契約を結んでいます。ミャンマー・タサキは、情報が入手可能な最後の期間である 2017 年から 18 年にかけて 110 億チャット(当時の換算で 800 万米ドル以上)近くに相当する真珠を生産し、最大の真珠生産者でした。

TASAKI のウェブサイトによれば、同社はオーストラリア、中国、フランス、日本、香港、韓国、シンガポール、台湾、イギリス、米国などに店舗があります。

ミャンマー軍政は真珠産業が生み出す収入から利益を得ています。たとえば MPE は、生産分与契約のもと、報告によれば収穫された真珠の 20~25%を受け取っています。軍政は関税その他の税や、将来の生産を可能にする技術の移転からも利益を得ています。

[ブルームバーグ](#)によれば、ファウンテンベスト・パートナーズ(方源資本)とユニゾン・キャピタルが共同で株式会社 TASAKI を買収しようとしています。

2021 年 2 月 1 日に未遂クーデターを起こして以来、ミャンマー軍は戦争犯罪や人道に対する罪を犯し、いっさいの処罰を受けていません。これらの国際犯罪には、故意の殺害、恣意的な逮捕、拷問、無差別の空爆、民間人の資産の破壊などが含まれ、国の全域で 300 万人以上が避難民となることにつながっています。

ミャンマー軍が MPE など軍政の支配する事業体からの収入に頼ってこれらの犯罪を犯しているという重大な懸念があるにも関わらず、TASAKI は締切として設定された 2024 年 7 月 5 日までにいっさいの情報を開示しませんでした。

メコン・ウォッチ事務局長の木口由香は次のように述べました。「OECD の多国籍企業行動指針および国連のビジネスと人権に関する指導原則のもと、TASAKI には人権を尊重する責任があり、したがって人権に対する悪影響を特定し、防止し、軽減し、責任を持つために人権デューデリジェンスを実施することが求められています。日本で設立された国際企業として、TASAKI は人権を尊重する責任を果たしておらず、ミャンマーの人びとの生活に影響する重要な情報も開示していません。TASAKI は MPE との提携関係を終わらせるべきです。さもなければミャンマー軍の国際犯罪に加担する恐れがあります」

ジャスティス・フォー・ミャンマーのスポークスパーソンであるヤダナーマウンは次のように述べました。「MPE との提携を継続することで、TASAKI はミャンマー軍が戦争犯罪や人道に対する罪を犯すのに必要な武器やジェット燃料を調達するための収入を同軍に提供しています。TASAKI への出資者は、TASAKI が責任ある形でミャンマーへの投資を引き揚げるように影響力を行使するべきであり、そうしなければミャンマー軍による国際犯罪に加担する危険があります。私たちは TASAKI に対し、血塗られた真珠を販売するのを止め、テロリスト組織であるミャンマー軍政との取引をついに終わらせるよう求めます」

詳細は下記の書簡をご覧ください。

[ENG] “Re: Inquiry regarding TASAKI’s business partnership with sanctioned entity Myanmar Pearls Enterprise” dated June 11, 2024. Sent to TASAKI.

http://www.mekongwatch.org/report/burma/mbusiness/inquiryTASAKI2024Jun/Q_20240611_TASAKI_Eng.pdf

[Japanese]「【質問】貴社と経済制裁対象であるミャンマー真珠公社との取引関係について」(2024 年 6 月 11 日付。株式会社 TASAKI に送付)

http://www.mekongwatch.org/report/burma/mbusiness/inquiryTASAKI2024Jun/Q_20240611_TASAKI_Jp.pdf

[ENG] “Re: Inquiry regarding human rights due diligence in relation to TASAKI’s business partnership with sanctioned entity Myanmar Pearls Enterprise” dated June 11, 2024. Sent to Unison Capital, Inc.; Unison Capital Management Pte. Ltd; and FountainVest Partners.

http://www.mekongwatch.org/report/burma/mbusiness/inquiryTASAKI2024Jun/Q_20240611_FVP_UC_Eng.pdf

[Japanese]「【質問】TASAKI と経済制裁対象であるミャンマー真珠公社との取引関係に関する人権デューデリジェンスについて」(2024 年 6 月 11 日付。ユニゾン・キャピタル株式会社、Unison Capital Management Pte. Ltd.、FountainVest Partners に送付)

http://www.mekongwatch.org/report/burma/mbusiness/inquiryTASAKI2024Jun/Q_20240611_FVP_UC_Jp.pdf

連絡先

メコン・ウォッチ 木口由香 contact@mekongwatch.org

ジャスティス・フォー・ミャンマー ヤダナーマウン media@justiceformyanmar.org